

## 令和7年7月 斐伊川水系水質情報

令和7年7月(宍道湖3日・中海1日採水)							単位:mg/l(Chl-a: µg/l)			
項目	層	S-3(宍道湖湖心)			N-6(中海湖心)			米子湾中央部		
COD	全層	5.4	△	平年並み	3.9	△	平年並み	4.7	△	平年並み
全窒素	上層	0.41	△	平年並み	0.27	○	良好	0.33	○	良好
全リン	上層	0.052	△	平年並み	0.027	○	良好(平年並み)	0.041	△	平年並み
Chl-a	上層	26	△	平年並み	5.1	△	平年並み	7.6	△	平年並み
塩化物イオン	上層	3,540	△	平年並み	11,200	△	平年並み	10,800	△	平年並み
	下層	3,540	△	平年並み	17,200	△	平年並み	16,700	☆	かなり高い
溶存酸素	上層	8.7		やや低い	8.8		平年並み	9.4		やや低い
	下層	7.4		平年並み	5.3		平年並み	1.0		かなり低い

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
COD	全層	4.1	上昇	3.6	やや上昇	4.2	横ばい
全窒素	上層	0.27	上昇	0.26	横ばい	0.29	横ばい
全リン	上層	0.026	上昇	0.027	横ばい	0.036	横ばい

宍道湖の透明度は2.4mから1.4mと下降し、平年並み。中海の透明度は2.3mから2.7mとやや上昇、平年並み。米子湾の透明度は1.9mから2.0mと横ばいで、平年並みになっている。

### 【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

#### 1. 水質値について

	↑	★	<非常に高い>
平均値+標準偏差値の3倍	↑	☆	<かなり高い>
平均値+標準偏差値の2倍	↑	×	<やや高い>
平均値+標準偏差値 10年間平均値 平均値-標準偏差値	↑	△	<平年並み> ただし、環境基準値以下の場合<良好>とする。
平均値-標準偏差値の2倍	↓	○	<良好> ただし、環境基準値を下回らない場合は△で<やや低い>とする。 <やや低い> (塩化物イオン)
平均値-標準偏差値の3倍	↓	◎	<かなり良好> <かなり低い> (塩化物イオン)

#### 2. 水質変化について

前月値±標準偏差値以上、以下の変化…… 上昇、下降

注) 平均値±標準偏差値 …… 全体のおよそ 68.2%

前月値±標準偏差値の1/2以上、以下の変化… やや上昇、やや下降、横ばい

平均値±標準偏差値の2倍… 全体のおよそ 95.5%

前月値±標準偏差値の1/2以内の変化… 横ばい

平均値±標準偏差値の3倍… 全体のおよそ 99.7%